

東毛ワイルドナイツラグビースクールの感染拡大予防ガイドライン(2020.7.15 作成、2021.2.17 更新)

(1) 基本的な考え方。

日本ラグビー協会の再開ガイドライン(※1)、おたスポーツアカデミーのガイドライン(※1)、学校・幼稚園・保育園の対策を遵守します。毎日の感染予防対策は、各学校・幼稚園・保育園から出された指示(「新しい生活様式の説明」等)、2021年に改訂、それに合わせて更新)を準用します。2021年に※1 各ガイドラインは、ホームページにアップロード済みです。

次の場合に該当する方は、練習への参加を控えて、自宅で過ごしてください。

- ・37.0℃以上の熱がある場合
- ・37.0℃未満であっても、体調が良くない(咳、頭痛、倦怠感等がある)場合。その他、生徒及び同居家族に、発熱等風邪症状がある場合。
- ・本人・家族が感染者、本人・家族が濃厚接触者となった場合。(学校等の指示により、自宅待機の要請も含む。)
- ・生徒及び同居家族が、PCR検査を受けた場合。
- ・学校が新型コロナ感染の理由で休校となった場合。

◎健康観察表(※2)の体調記入欄に記入し、上記事項に一つでも該当する場合は、練習参加を控えてください。

※2 健康観察表は、ホームページからダウンロードし、印刷ください。

練習に参加する方(生徒、コーチ、保護者(送迎者含む))及び家族が感染、または濃厚接触者となった場合、自治体・学校等から指示された手順に従い対応いただくとともに、参加を見合わせてください。日本ラグビー協会、及び自治体への報告義務がありますので、スクール宛(ホームページに記載)にも必ず連絡をお願いします。

(2) 生徒へ

(2)-1 練習への参加する時

- ① 家庭で検温し、健康観察表(※)に体温を記入し、練習場に健康観察表を持参する。学校等から、休日に検温等を求められていると思いますので、それを転記しても構いません。
- ② 練習場に着いたら、出席簿に、出席のマークするとともに、健康観察表に記入した体温を転記ください。保護者には、生徒が転記するまで、確認をお願いします。未就学児、小学校低学年は、保護者が記載ください。
- ③ 新田陸上競技場においては、グリーンベルト(人工芝帯)を通して、グラウンドに出入りすること。また、グリーンベルトを通る前に、手指先を備え付けのアルコールで消毒し、再検温します。

(2)-2 練習中

- ・こまめに手洗いすることを推奨します。
- ・体調を悪く感じた場合は、コーチに遠慮なく伝えてください。
- ・グラウンドに出入りするとき、グリーンベルトを通ること。再入場の際、手指先を消毒する。
- ・コーチの注意に従うこと。例えば、休憩中に、互いに距離を取るよう注意する場合。

(3) 保護者へのお願い

- ・日本ラグビー協会の再開ガイドライン、おたスポーツアカデミーのガイドラインについて、生徒と共に確認ください。
- ・生徒の練習参加の判断は、感染予防を第一として、(1)を優先して、判断をお願いします。保護者(送迎者を含む)の体温や体調も、判断の一部として、考慮をお願いします。
- ・練習を見学する場合は、大声を発せず、ソーシャルディスタンスを確保願います。
- ・やむを得ず、グラウンドに出入りする場合はグリーンベルトを通ること。また、マスク着用、手指先のアルコール消毒、大声を出さない、自分の子供以外の生徒と距離を取る。

(4) コーチへの指示

- ・コーチも、(1)に従って、参加判断をお願いします。家庭で検温し、練習場で出席簿に体温を転記してください。

- ・日本ラグビー協会の再開ガイドライン、おたスポーツアカデミーのガイドラインを必ず確認し、練習内容はこれらに従ってください。
- ・練習中、生徒に話しをする場合は、距離を取るか、またはマスクをして下さい。それ以外では、ソーシャルディスタンスを取ること。練習内容に応じて、マスクを外すことも可。ホイッスルを使用する場合、生徒との距離に注意すること。特に、幼児にはホイッスルを触れないように注意すること。
- ・グラウンドに出入りする場合は可能な限りグリーンベルトを通ること。用具の準備や撤収などの運営の場合はグリーンベルトを通る必要はない。また、手指先のアルコール消毒、再検温を行うこと。

以上